



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ



中国銀行

NEWS RELEASE

令和7年7月22日

株式会社 中国銀行

早島町との企業版ふるさと納税の推進に関する契約の締結について

中国銀行（岡山市北区丸の内一丁目15番20号 頭取 加藤 貞則）は、早島町（都窪郡早島町前潟360-1 町長 佐藤 博文）が取組む企業版ふるさと納税の推進に関する契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

1. 目 的

早島町の企業版ふるさと納税対象事業に関する情報を、寄附を検討している当行のお取引先さまに提供し、本制度の活用を促進することにより、官民連携事業の創出を通じた地方創生の実現を目的としています。

2. 取組み開始日

2025年7月22日（火）

3. 早島町長からのメッセージ



早島町長 佐藤 博文 氏

早島町は、岡山市と倉敷市の間に位置する、岡山県で最も面積の小さな町です。

かつては「干拓のまち」「い草のまち」「旗本の陣屋まち」「金毘羅往来のまち」として栄え、令和8年には町制施行130年を迎えます。

「安全・安心に暮らせ 豊かさと幸せが実感できるまち」を基本理念に掲げ、持続可能なまちづくりに取り組んでおり、岡山県内で唯一の自立持続可能性自治体となっています。

今後とも、皆様のお力添えをいただきながら、魅力的なまちづくりを推進していきます。ぜひとも、早島町へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【企業版ふるさと納税について】

2016年度に創設された企業版ふるさと納税は、国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附をおこなった場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。

企業版ふるさと納税を活用することにより、地方公共団体にとって、地方創生プロジェクトへの資金調達ができ、寄附企業にとっては地方創生プロジェクトに寄附することで地域貢献が可能になるとともに、地方公共団体とのパートナーシップ構築のきっかけとなり地域資源を活かした新事業の展開に繋がる可能性があります。

【該当するSDGs目標】



以 上